

住民投票が怖くて？勝手に合意

2月10日の合意は無効！ 住民投票で撤回させよう

うめかも通信

第14号
発行所

住民投票を求める吹田市
民ネットワーク
吹田市泉町1-21-4
電話&FAX
06(6192)7033

「2月7日市役所前で緊急抗議行動
市長！勝手に決めるな！」
「住民投票の結果で判断せよ」
「抗議の声が渦巻く中、吹田市議
会全員協議会で「合意報告」



市長への抗議文を手渡す

「市民の声を聞け」など野次と怒号が飛び交う中、市議会全員協議会が開かれ、市長は2月10日に合意文書に調印する予定で

「署名を集めながらもサポーターを増やすことができます」

「意に入りました。7日は早朝から200名の抗議市民で市役所は一杯。勝手に決めるな」

「議員からも住民投票の結果を待つて決めるべき」

「なぜそんなに急にぐのか」などの質問が相次ぎましたが、市長は都合が悪くなると「黙りこみ」。大きな怒りを呼んでいました。



市役所を取り囲んだ抗議行動

今度の土日は大宣伝！

2月11日（土）PM2時～

関西スーパー上山手店前

2月12日（日）PM2時～

南千里ジャスコ前

道行く人に署名を訴え

街の雰囲気を変えましょう



なぜ今合意なのか？鋭い質問に、たじたじの吹田市長

市長 長い間、議会と相談してきた。住民投票を前にして少し立ち止まろう、国や府との関係

市長 意図が、出たのは知っている。反対派の人々とも面談した。アセスが煮詰まったので（合意しよう）と判断した。池淵（すいた）市民自治（代議制を補完するものとして、直接民主主義がある。住民投票はその手段だ。結果を待つてからでもよいと感じる。山下議長が「これにて終了」を宣告するが、「まだ意見がある」という議員が多数。30分延長となった。村口（共産）住民投票の動きが出て、あわてて合意に走ったという印象だ。市長は先ほど、「私の元に多くの賛成派の意見が寄せられた」と言っていたが、それならなおさら住民投票で白黒つけなければいい。住民投票が出て「立ち止まろう」と言っていたが、いつたいどれくらいの期間「立ち

中本（いきいきネット）跡地のまちづくりについての市長意見は聞いたが、貨物駅移動問題の、メリット、デメリットの話は、市長は一言も触れていない。市長、メリットは跡地の街づくりができること。デメリットは環境問題だ。寺尾（いきいき）街づくりの「夢」は聞いた。しかしその財源は？メリットとい

うが、財源がなければ破綻する。市長 次世代の負担を強いることのないよう、身の丈にあった街づくりを進める。寺尾 財源なき提案で、「サイレントマジョリティー」（笑）でも判断できないではないか。なぜ今合意するのか？住民投票の期間中であり、その結果を待つてから判断しても遅くないのでは？

市長 黙り込む。山根（共産）4万通を超える市民意見書が出て、多くが反対意見だった。もっと慎重に判断すべきだ。百済が合意を決定したように言うが、住民は反対し、決して合意には至っていない。市長の言う「住民参加」はうそ偽りではないか。市長 意見書が出たのは知っている。反対派の人々とも面談した。アセスが煮詰

止まったのか？市長 もともと、1月31日には合意しようと思っていた。しかし住民投票になったので、逡巡した。しかし国、府、市との関係を優先し、2月10日がタイムリミットだと判断した。藤木（市民リベラル）全員協議会は、言いつばなし、聞きつばなし、の場で、結論を出す場ではないと思う。市長は選挙で対抗馬に差をつけて勝ったのだから、もう少し自信を持って提案してほしい。着工合意は議会の同意はな

くても、市長専決でできるはずだ。しかしそのために市民犠牲が出るなら、市長は責任もって対処しなければならぬ。そんな決意の披瀝がなかったのでは？梶川（すいた連合）肝心の市長があまり答弁に立たず、事務方や助役が事務的に答えている。市長の決意が見えない。以上のようなやり取りがあり、2月10日に合意文書に調印する、という吹田市長の一方的な「宣言」を最後に、全員協議会が終了しました。

（議会で）議論した。肅々（しゆくしゆく）と進めるだけ賛成派の人から「早く合意してくれ」と言われている。市議会での市長発言。市民の声を聞く意思なし

勝手な合意は許さない 緊急抗議 サポーター集会

とき：

2月12日（日）午後7時～

ところ：

吹田市民会館大ホール
片山神社となり

署名期間の折り返し点。市長の横暴を許さず、リコールまでできるだけの署名を集めよう